全庁共通目標の改正について

Ⅰ　福井県庁地球温暖化防止実行計画との関連

長期的な削減水準については、県自らが排出する温室効果ガスの削減計画である「福井県庁地球温暖化防止実行計画」の削減目標に併せて設定する。

（同計画では、基準年度を平成１６年度、目標年度を平成２２年度とし、項目ごとに削減目標が定められている。）

項目	平成16年度（基準年度）	平成20年度	現在	平成22年度（目標年度）	目標
	実績	実績	増減率(%)	目標値※	(%)
公用車燃料使用量(kL)	754.5	680.2	－ 9.8	679.1	－10
電気使用量(千kWh)	66,610.5	68,772.1	3.2	62,613.9	－ 6
空調等燃料使用量(kL)	5,098.5	3,767.6	－26.1	4,792.6	－ 6
水使用量(千ｍ３)	1,816.9	1,703.6	－ 6.2	1,726.0	－ 5
可燃物廃棄量(t)	591.0	455.7	－22.9	561.5	－ 5
不燃物廃棄量(t)	107.4	80.4	－25.1	102.0	－ 5
コピー用紙使用量(t)	257.7	244.7	－ 5.0	244.8	－ 5

※目標より算定した数量

注）公用車燃料は、ガソリン使用量と軽油使用量の合計をいう。
　　水使用量は、上水道使用量と地下水使用量の合計をいう。

Ⅱ　項目別の実績と新目標

「福井県庁地球温暖化防止実行計画」の目標を考慮して、公用車燃料使用量などの各項目別に目標を設定し、その目標達成に向けた取組みを実施していく。

平成２０年度時点で「福井県庁地球温暖化防止実行計画」の目標を達成していないのは「公用車燃料使用量」と「電気使用量」である。「公用車燃料使用量」以外については、これまでと同様の削減目標とし、「公用車燃料使用量」については、これまで「福井県庁環境マネジメントシステム」で「ガソリン使用量」「軽油使用量」と分けて評価していたものを、「福井県庁地球温暖化防止実行計画」と同じ「公用車燃料使用量」と一本化した上で、削減目標を「前年度比－１％」とする。

項目	削減目標	
	現在（％）	今後（％）
公用車燃料使用量（ガソリン）	－３	－１
公用車燃料使用量（軽油）	－１	
電気使用量	－２	同左
空調等燃料使用量	－１	同左
水使用量（上水道）	－１	同左
水使用量（地下水）	－１	同左
可燃物廃棄量	－１	同左
不燃物廃棄量	－１	同左
コピー用紙使用量	－１	同左